

「南九州大学人間発達研究」執筆要項

1. 投稿者は、①紙に記された申込書（以下、紙申込書と略す）、②紙に記された原稿（以下、紙原稿と略す）、③電子媒体に①と②を記録したもの（以下、電子化原稿と略す）、④国立情報学研究所データベースへの登録に関する承諾書、を編集委員会に提出すること。なお、投稿者は、①～④の写しを手許に保管しておくこと。
2. 所定の紙申込書には、①題目（和文題目の場合には欧文題目も併記のこと）、②著書名（ローマ字表記も併記のこと）と所属、③内容の領域（「論文」「資料」「報告」のいずれか）、④内容を表すキーワード（5つ以内）、⑤有料分となる別刷りの必要部数、⑥共著者がいる場合の費用負担率を必ず記すこと。
3. 原稿は原則として横書きとし、句点・読点なども1字扱いとする。また、原稿の長さは、題名・著者名・所属・キーワード・図表・註・参考文献などを含めて、刷り上がり10ページ（1ページは22字×42行×2段）以内を原則とし、偶数ページになるのが望ましい。論文の最初には、概要をいれること（英文のsummaryは論文の最後に入れる）。
4. 印刷に要した費用については、原則として学部負担とする。但し、①上記ページ数を超過した分の費用、②カラー印刷などの特殊印刷に要した費用、③別刷りの超過分の費用については、著者の研究費負担とする。
5. 投稿者は、特別な活字（数式・記号などの特殊文字、ゴシック・イタリック・スモールキャピタルなどの装飾文字）の使用や上ツキ・下ツキの指定、図表の挿入位置の指定などの際には、朱書で紙原稿に記すこと。
6. 電子化原稿は、汎用的な形式で記録すること。フラッシュメモリー、SDカード、CD-Rなどの電子媒体でワード、一太郎などの年度形式、画像のファイル形式はJPEGかGIFが望ましい。なお、特に文字原稿のファイルでは、特殊文字など他のコンピュータで表示できない可能性のあるデータを含まないようにすること。また、上記以外については、事前に編集委員会に問い合わせること。
7. 投稿後の書き換えは認めない。したがって原稿は完全を期し、明瞭に清書すること。なお、校正は2校までとする。

南九州大学人間発達研究第11巻

2021年（令和3年）3月15日発行

編集委員 瀬戸口裕司, 若宮邦彦, *古賀隆一
*編集委員長

住 所 〒885-0035 宮崎県都城市立野町3764-1
電 話 0986-21-2111 FAX 0986-21-2113
印 刷 所 株式会社都城印刷
都城市早鈴町1618番地
電話 0986-22-4392 FAX 0986-22-4891
